

平成 25 年度 決算説明資料

公立大学法人
名古屋市立大学

平成25年度決算の概要

(単位:千円)

区 分	24年度	25年度	前年度増減	前年度比
経常費用	33,007,470	34,414,774	1,407,304	104.3%
経常収益	33,088,192	34,398,822	1,310,630	104.0%
経常利益	80,721	15,951	96,672	-19.8%
臨時損失	57,921	251,987	194,066	435.1%
臨時利益	62,229	281,265	219,036	452.0%
臨時損益	4,308	29,278	24,970	679.6%
当期純利益	85,030	13,327	71,703	15.7%
目的積立金取崩額	36,795	70,774	33,979	192.3%
当期総利益	121,825	84,101	37,724	69.0%

平成25年度決算では、8410万円余の当期総利益を計上しました。

比較損益 (經常損益 法人)

(単位: 千円)

区 分		2 4 年度	2 5 年度	前年度増減	前年度比	
經常費用	業務費		32,281,203	33,799,820	1,518,617	104.7%
		教育研究経費	2,596,976	2,871,896	274,920	110.6%
		診療経費	13,071,195	14,038,780	967,585	107.4%
		受託研究費等	552,390	620,848	68,458	112.4%
		人件費	16,060,639	16,268,292	207,653	101.3%
	一般管理費		703,143	607,276	95,867	86.4%
	財務費用・雑損		23,122	7,678	15,444	33.2%
	經常費用計		33,007,470	34,414,774	1,407,304	104.3%
經常収益	運営費交付金収益		6,411,179	6,460,658	49,479	100.8%
	学生納付金収益		2,466,488	2,588,300	121,812	104.9%
	附属病院収益		21,783,453	22,802,722	1,019,269	104.7%
	受託研究等収益等		645,002	677,770	32,768	105.1%
	寄附金・補助金等収益		787,331	805,189	17,858	102.3%
	研究関連収入		234,545	246,062	11,517	104.9%
	その他の業務収益		17,093	10,245	6,848	59.9%
	資産見返負債戻入		409,154	476,863	67,709	116.5%
	財務収益・雑益		333,942	331,006	2,936	99.1%
	經常収益計		33,088,192	34,398,822	1,310,630	104.0%
經常損益		80,721	15,951	96,672	-19.8%	

經常損益は、1595万円余の損失を計上しました。

比較損益 (經常損益 大学)

(単位:千円)

区 分		2 4 年度	2 5 年度	前年度増減	前年度比
經常費用	業務費	9,177,700	9,755,561	577,861	106.3%
	教育研究経費	2,572,594	2,843,760	271,166	110.5%
	受託研究費等	401,182	464,696	63,514	115.8%
	人件費	6,203,922	6,447,103	243,181	103.9%
	一般管理費	553,053	439,381	113,672	79.4%
	財務費用・雑損	6,352	1,811	4,541	28.5%
	經常費用計	9,737,106	10,196,755	459,649	104.7%
經常収益	運営費交付金収益	5,680,500	5,810,930	130,430	102.3%
	学生納付金収益	2,466,489	2,588,301	121,812	104.9%
	受託研究等収益等	411,160	473,947	62,787	115.3%
	寄附金・補助金等収益	649,370	665,672	16,302	102.5%
	研究関連収入	234,545	246,062	11,517	104.9%
	その他の業務収益	5,417	6,305	888	116.4%
	資産見返負債戻入	299,337	380,823	81,486	127.2%
	財務収益・雑益	119,628	113,728	5,900	95.1%
	經常収益計	9,866,453	10,285,774	419,321	104.2%
經常損益		129,346	89,018	40,328	68.8%

大学は 8901万円余の經常利益を計上しました。この主な要因は、一般管理費の減及び運営費交付金収益及び学生納付金収益の増によるものです。

比較損益 (經常損益 病院)

(単位:千円)

区 分		2 4 年度	2 5 年度	前年度増減	前年度比	
経常費用	業務費		23,103,503	24,044,258	940,755	104.1%
		教育研究経費	24,382	28,135	3,753	115.4%
		診療経費	13,071,195	14,038,780	967,585	107.4%
		受託研究費等	151,208	156,151	4,943	103.3%
		人件費	9,856,717	9,821,190	35,527	99.6%
	一般管理費		150,090	167,894	17,804	111.9%
	財務費用・雑損		16,770	5,866	10,904	35.0%
	経常費用計		23,270,364	24,218,019	947,655	104.1%
経常収益	運営費交付金収益		730,678	649,727	80,951	88.9%
	附属病院収益		21,783,453	22,802,722	1,019,269	104.7%
	受託研究等収益等		233,841	203,822	30,019	87.2%
	寄附金・補助金等収益		137,960	139,516	1,556	101.1%
	その他の業務収益		11,675	3,939	7,736	33.7%
	資産見返負債戻入		109,816	96,040	13,776	87.5%
	財務収益・雑益		214,313	217,278	2,965	101.4%
	経常収益計		23,221,739	24,113,048	891,309	103.8%
経常損益		48,625	104,970	56,345	215.9%	

病院は、1億497万円余の經常損失を計上しました。この主な要因は、附属病院収益は増加したものの、燃料費の高騰等による水道光熱費の増などにより、診療経費等費用が増加したことによるものです。

経常損益の要因(大学)

経常損益前年度増減 40,328千円

収益の増	419,321千円
運営費交付金収益	130,430千円
学生納付金収益	121,812千円
資産見返負債戻入	81,486千円
受託研究等収益等	62,787千円
その他	22,806千円

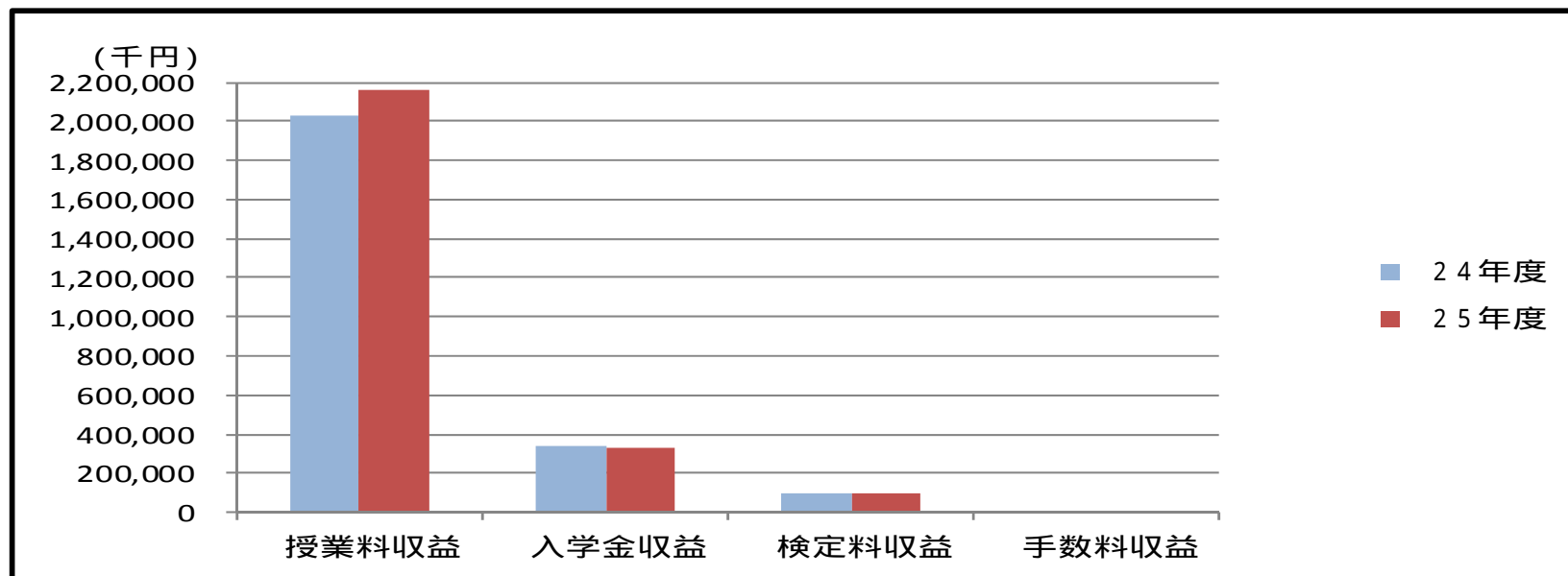
費用の増	459,649千円
教育研究経費	271,166千円
人件費	243,181千円
一般管理費	113,672千円
その他	58,974千円

大学の経常損益は、運営費交付金収益や学生納付金収益の増等により収益が4億1932万円余増加した一方、教育研究経費や人件費の増等により費用が4億5964万円余の増となり、経常損益が対前年度比で4032万円余の減少となりました。

運営費交付金(大学)

【24年度予算】	【25年度予算】	【24年度 収益化】	【25年度 収益化】	【24年度タイムS A	【25年度タイムS B	【差引 B-A】
(単位:千円)		(単位:千円)		(単位:千円)		(単位:千円)
運営費交付金(大学) 6,192,616	運営費交付金(大学) 6,190,402	運営費交付金収益(大学) 6,095,567	運営費交付金収益(大学) 6,026,757	運営費交付金収益(病院) 415,067	運営費交付金収益(病院) X 215,826	199,241
退職金以外 5,718,129	退職金以外 5,655,950	期間進行分 5,718,129	期間進行分 5,655,950	割合 大学35:病院65	割合 大学43.3:病院56.7	
退職金相当 474,487	退職金相当 534,452	退職金執行分 377,438	退職金執行分 370,808	運営費交付金収益(大学) 5,680,500	運営費交付金収益(大学) 5,810,930	130,430
				期間進行分 5,303,062	期間進行分 5,440,122	137,060
				退職金執行分 377,438	退職金執行分 370,808	6,630
		病院セグメントへ		病院退職金へ充当 97,049	病院退職金へ充当Y 123,688	26,639
		次期繰越へ		X + Y = 339,514 運営費交付金(病院)で計上。		
			運営費交付金残(退職金) 39,956		運営費交付金残(退職金) 39,956	39,956

学生納付金収益(大学)

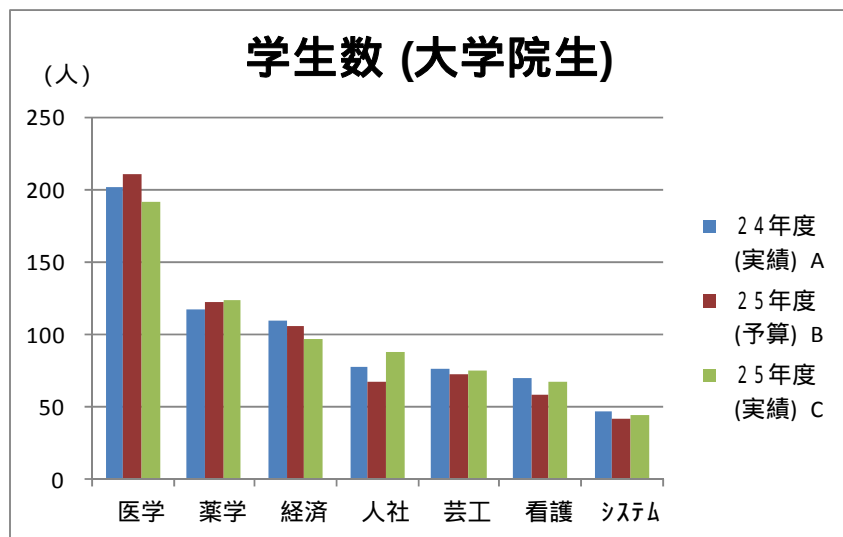


(単位:千円)

項 目	2 4 年 度	2 5 年 度	前年度増減	前年度比
授業料収益	2,033,239	2,162,112	128,873	106.3%
入学金収益	337,612	327,455	10,157	97.0%
検定料収益	95,205	98,625	3,420	103.6%
手数料収益	432	108	324	25.0%
合 計	2,466,488	2,588,300	121,812	104.9%

授業料収益は、人文社会学部と芸術工学部の学科再編に伴う定数増等及び授業料を財源とした固定資産取得の減により、1億2887万円余の増となっています。また、入学金収益につきましては、薬学部の入学者数減等により、1015万円余の減となっています。

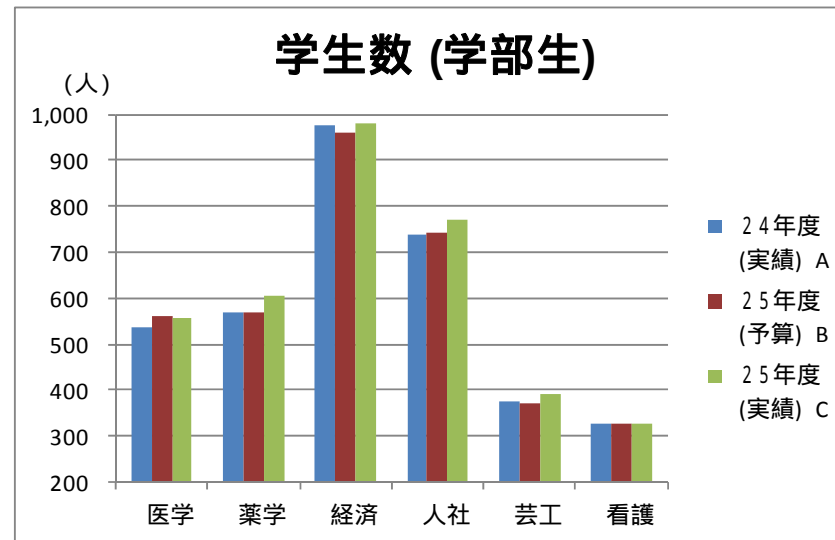
【参考】 学生数



学生数 (大学院) (単位:人)

項目	24年度 (実績) A	25年度 (予算) B	25年度 (実績) C	前年度増減 C-A = D
医学	201	210	191	10
薬学	117	122	124	7
経済	109	106	97	12
人社	77	67	88	11
芸工	76	72	75	1
看護	70	58	67	3
システム	47	42	44	3
合計	697	677	686	11

* 実績は、5月1日現在の学生数。



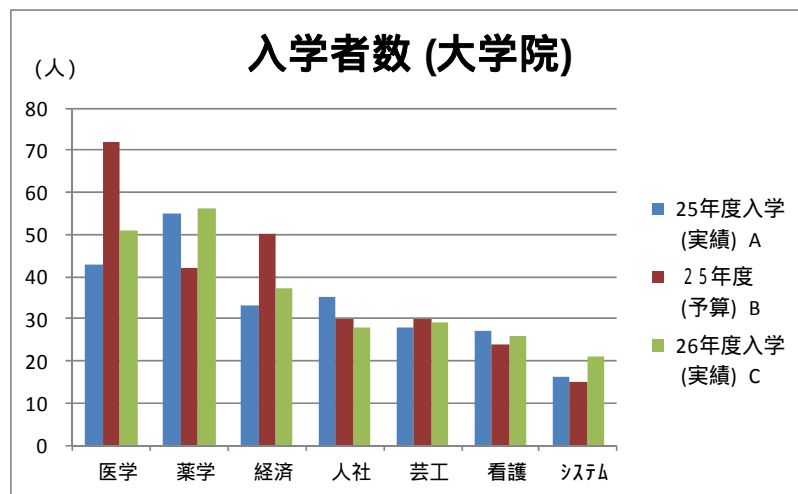
学生数 (学部生) (単位:人)

項目	24年度 (実績) A	25年度 (予算) B	25年度 (実績) C	前年度増減 C-A = D
医学	538	562	558	20
薬学	568	567	606	38
経済	976	961	980	4
人社	740	742	770	30
芸工	376	371	392	16
看護	327	327	329	2
合計	3,525	3,530	3,635	110

* 実績は、5月1日現在の学生数。

学生数については、大学院では医学研究科の10人減を始め11人の減、学部では人文社会学部と芸術工学部の学科再編に伴う定数増の46人増を始め110人の増となっています。

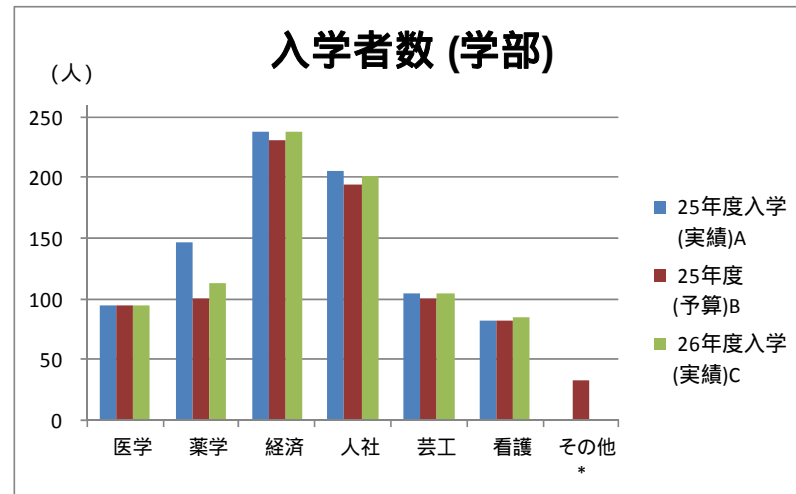
【参考】 入学者数



入学者数 (大学院)

(単位:人)

項目	25年度入学 (実績) A	25年度 (予算) B	26年度入学 (実績) C	前年度増減 C-A = D
医学	43	72	51	8
薬学	55	42	56	1
経済	33	50	37	4
人社	35	30	28	7
芸工	28	30	29	1
看護	27	24	26	1
システム	16	15	21	5
合計	237	263	248	11



入学者数 (学部生)

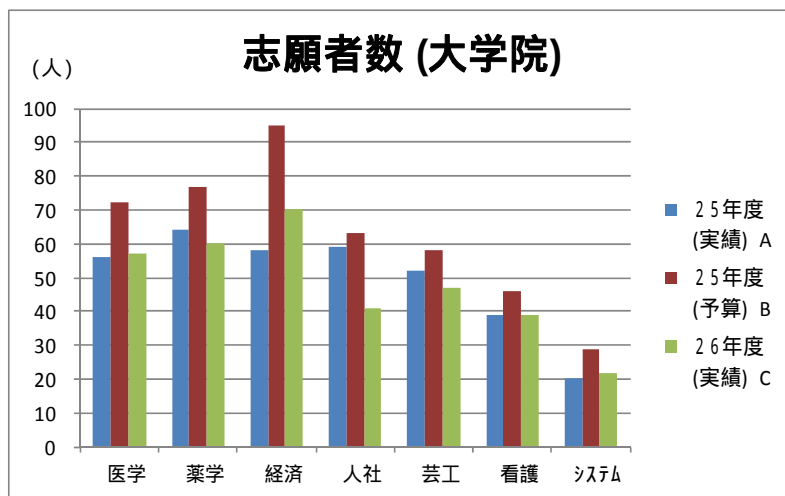
(単位:人)

項目	25年度入学 (実績) A	25年度 (予算) B	26年度入学 (実績) C	前年度増減 C-A = D
医学	95	95	95	0
薬学	146	100	113	33
経済	238	230	237	1
人社	205	194	201	4
芸工	104	100	104	0
看護	82	82	85	3
その他*	学部を含む	33	学部を含む	
合計	870	834	835	35

*その他は、私費外国人留学生、帰国子女及び編入学生。

入学者数については、大学院は医学研究科の8人増を始め11人の増、学部では薬学部の33人減を始め35人の減となっています。

【参考】 志願者数

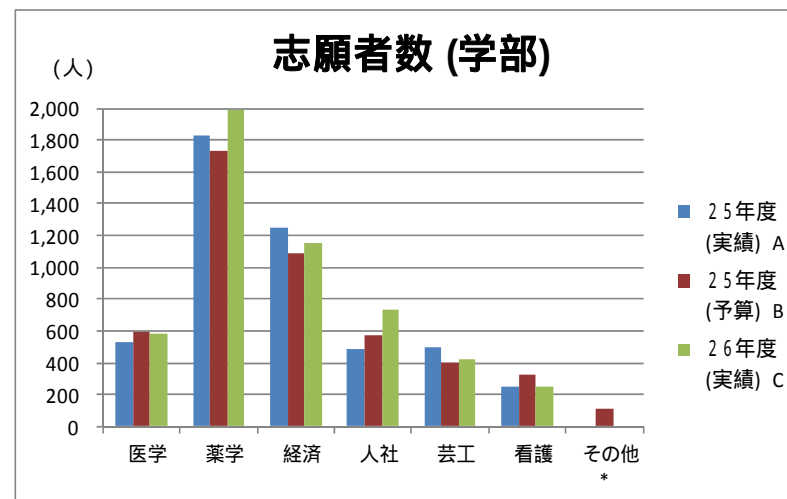


志願者数 (大学院)

(単位:人)

項目	25年度入試 (実績) A	25年度 (予算) B	26年度入試 (実績) C	前年度増減 C-A = D
医学	56	72	57	1
薬学	64	77	60	4
経済	58	95	70	12
人社	59	63	41	18
芸工	52	58	47	5
看護	39	46	39	0
システム	20	29	22	2
合計	348	440	336	12

*入学検定料及び進学検定料



志願者数 (学部生)

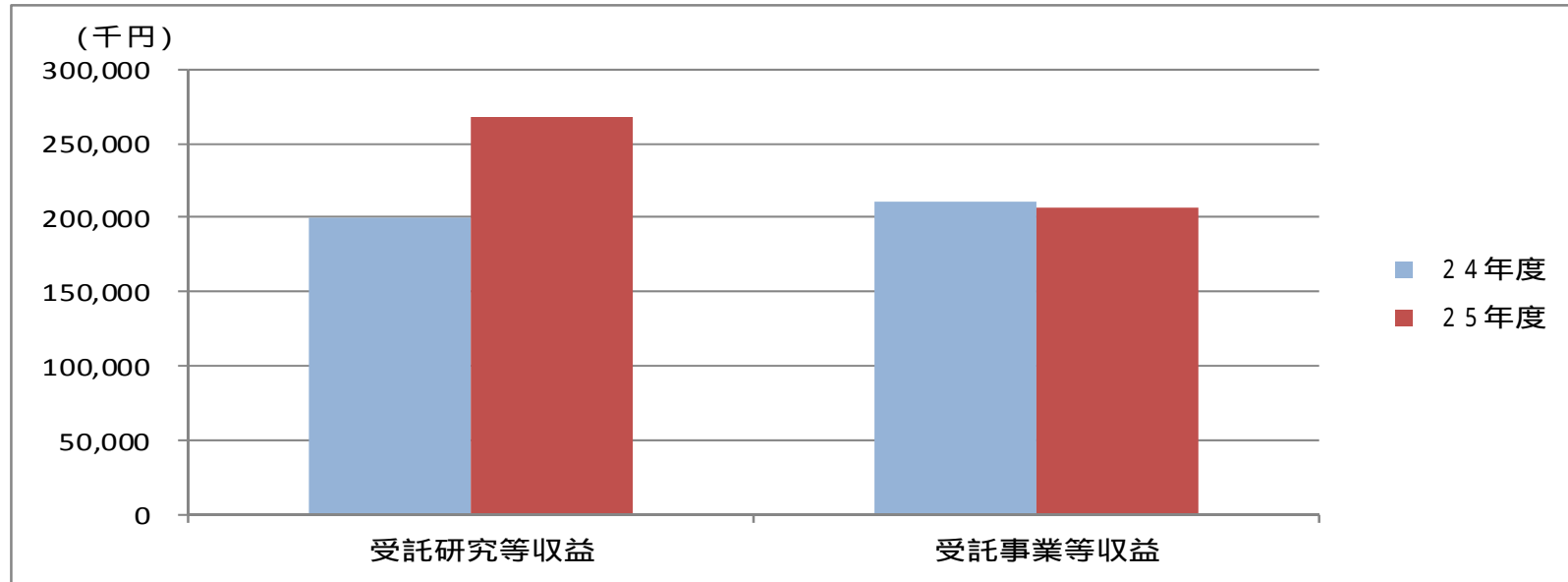
(単位:人)

項目	25年度入試 (実績) A	25年度 (予算) B	26年度入試 (実績) C	前年度増減 C-A = D
医学	527	590	584	57
薬学	1,833	1,730	1,993	160
経済	1,250	1,090	1,149	101
人社	484	570	739	255
芸工	496	400	418	78
看護	251	330	256	5
その他*	学部を含む	114	学部を含む	
合計	4,841	4,824	5,139	298

*その他:私費外国人留学生、帰国子女及び編入学生。

志願者数は、大学院は人間文化研究科の18人減を始め12人の減、学部では人文社会学部の255人増を始め298人の増となっています。

受託研究等収益等(大学)

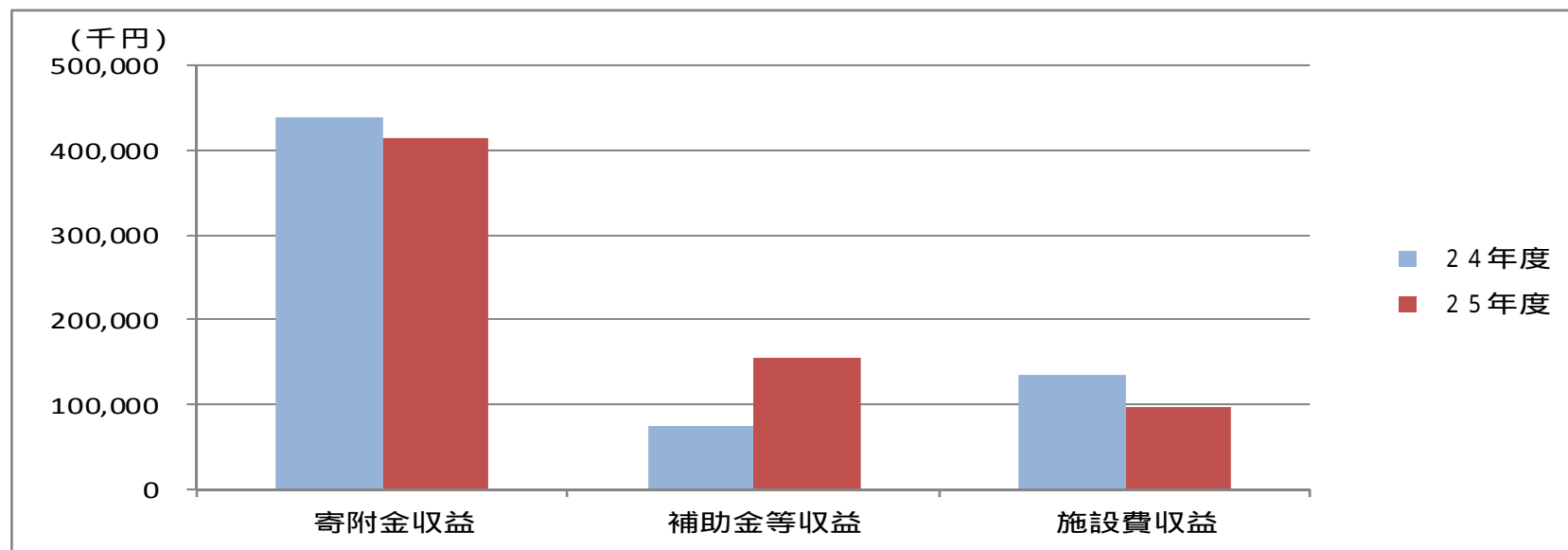


(単位: 千円)

項 目	2 4 年 度	2 5 年 度	前年度増減	前年度比
受託研究等収益	199,728	267,304	67,576	133.8%
受託事業等収益	211,432	206,643	4,789	97.7%
合 計	411,160	473,947	62,787	115.3%

受託研究等収益等については、契約件数の増等により、6,757万円余の増となっています。

寄附金・補助金等収益等(大学)

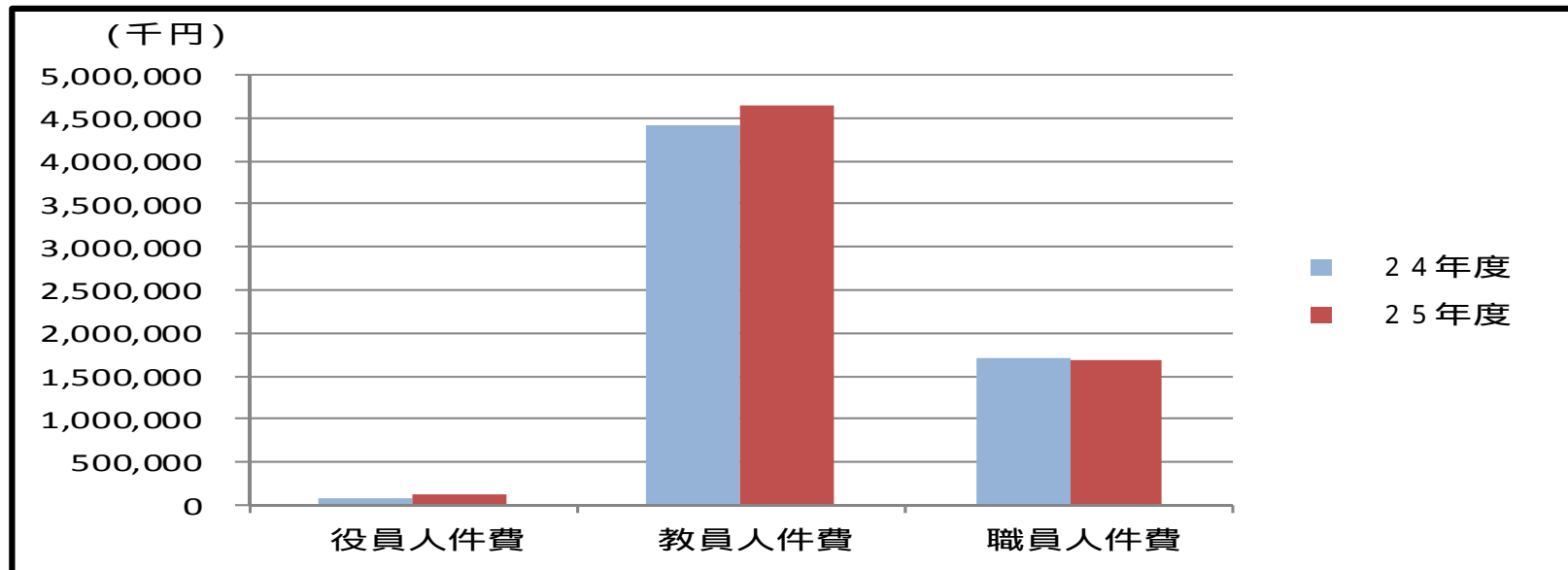


(単位: 千円)

項 目	2 4 年 度	2 5 年 度	前年度増減	前年度比
寄附金収益	439,322	414,097	25,225	94.3%
補助金等収益	74,944	155,324	80,380	207.3%
施設費収益	135,104	96,251	38,853	71.2%
合 計	649,370	665,672	16,302	102.5%

寄附金収益は、寄附金の受け入れの減等により、2522万円余の減となっています。補助金収益は、新規に補助金(地域と育む未来医療人)を獲得した事等により8038万円の増となっています。施設費収益の減は、薬学部演習実習機器等経常費用に相当する施設費収益の減によるものです。

人件費(大学)



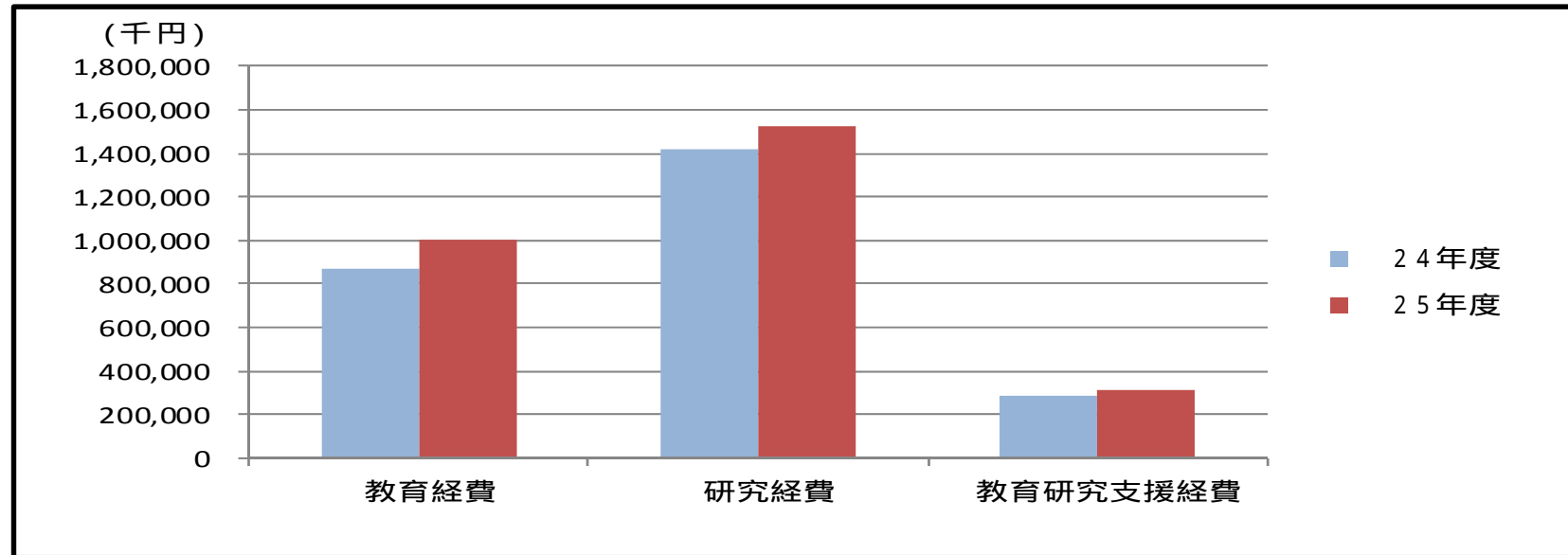
(単位:千円)

項 目	2 4 年度	2 5 年度	前年度増減	前年度比
役員人件費	80,122	121,161	41,039	151.2%
教員人件費	4,424,736	4,638,980	214,244	104.8%
職員人件費	1,699,064	1,686,962	12,102	99.3%
合 計	6,203,922	6,447,103	243,181	103.9%

役員人件費は、退職金の増等により4103万円余の増、教員人件費は主にタイムスタディ()反映額が減少し、病院人件費へ振替えた額が前年度より減少した結果、2億1424万円の増となっています。

医学部臨床系教員等の人件費を、決算において大学・病院の勤務状況に応じた区分計上を行うため、それぞれの従事時間を申告させ調査する方法。

教育研究経費(大学)



(単位:千円)

項 目	2 4 年度 A	2 5 年度 B	差引 B-A=C	前年比 B/A
教育経費	868,012	1,003,607	135,595	115.6%
研究経費	1,417,158	1,525,959	108,801	107.7%
教育研究支援経費	287,424	314,194	26,770	109.3%
合 計	2,572,594	2,843,760	271,166	110.5%

教育経費は修繕費の増(薬学改築)等により1億3559万円余の増、研究経費は修繕費(耐震改修工事、システム自然科学温室改修工事等)の増等により1億880万円余の増、教育研究支援経費は修繕費の増(北千種分館空調熱源改修工事)等により2677万円余の増となりました。

経常損益の要因(病院)

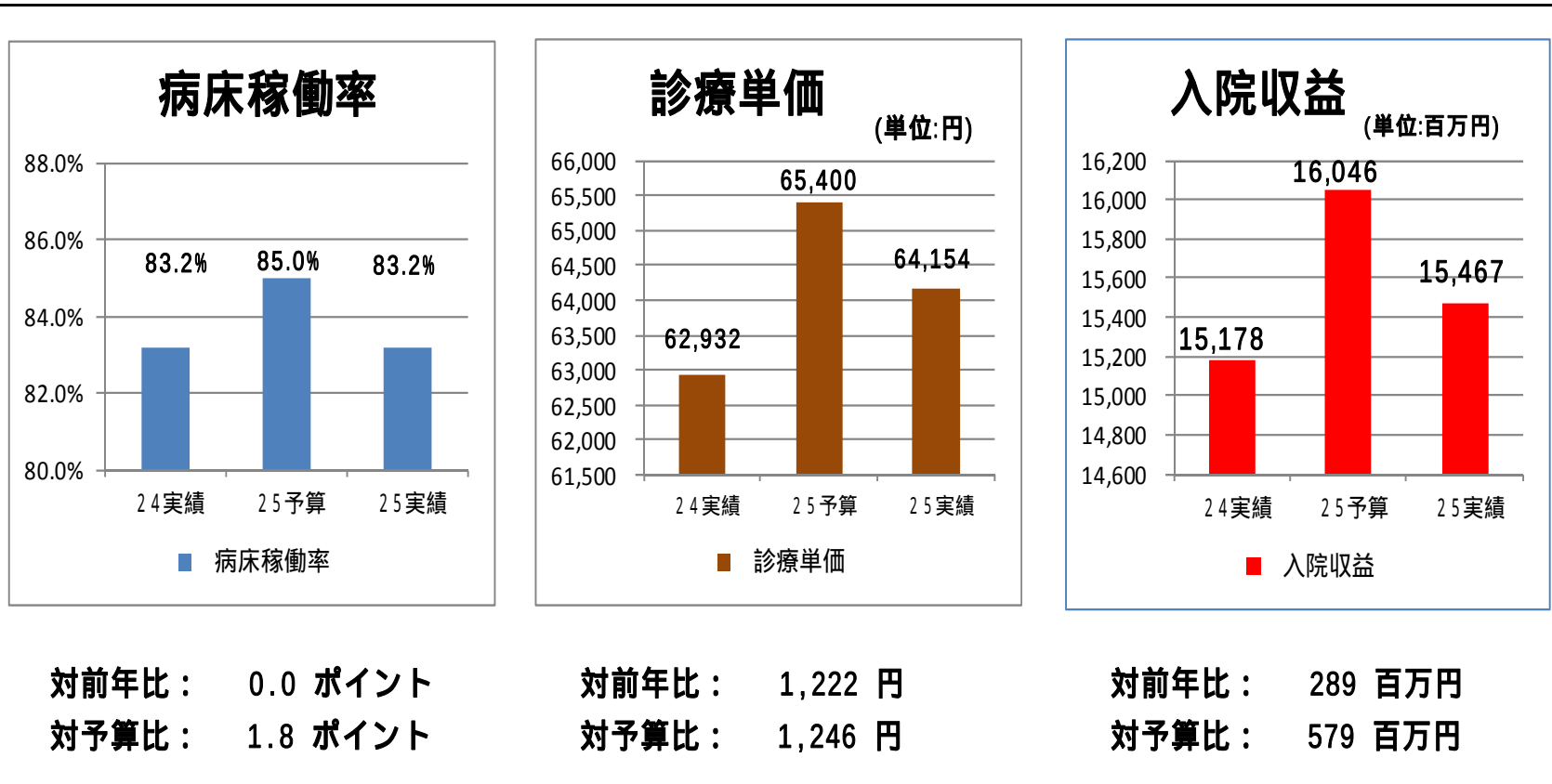
経常損益前年度増減 56,345千円

収益の増	891,309千円
附属病院収益	1,019,269千円
その他	127,960千円

費用の増	947,655千円
医薬品費	481,975千円
検査委託費	201,612千円
機器保守費	128,941千円
水道光熱水費	61,313千円
診療材料費	37,898千円
その他	35,916千円

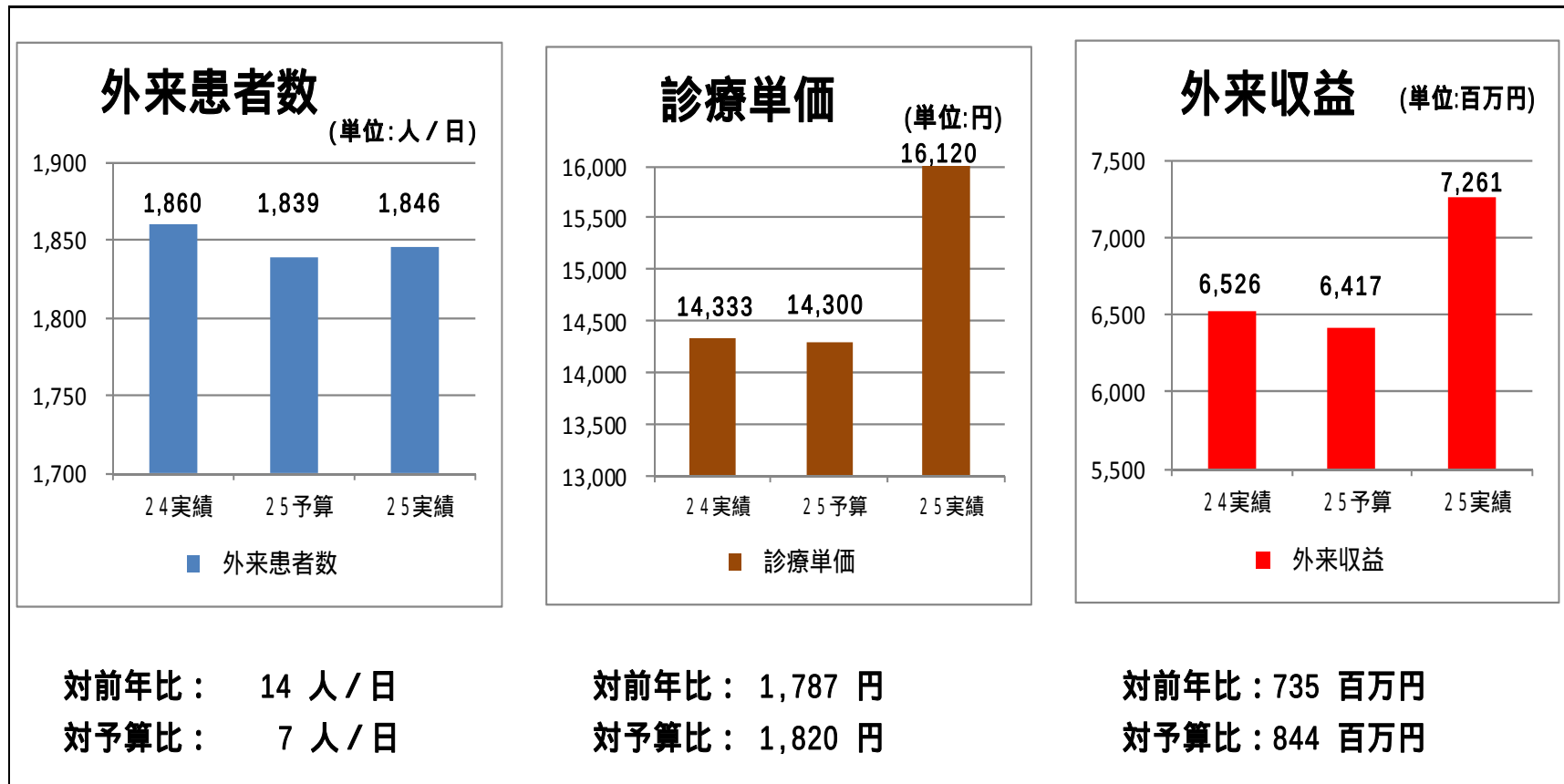
附属病院収益の増等により収益が8億9130万円余の増となった一方、燃料費の高騰等による水道光熱費の増加を含め費用が9億4765万円余の増となったことにより、経常損益が対前年度比で5634万円余の減となりました。

診療収益(入院)の状況



診療収益(入院)の状況を前年度と比較しますと、病床稼働率は変わらなかったものの、診療単価は1,222円増加したため、結果として入院収益は2億8875万円余増加しました。また、平成25年度の当初予算と比較しますと、病床稼働率、診療単価、入院収益ともに下回りました。

診療収益(外来)の状況



診療収益(外来)の状況を前年度と比較しますと、1日平均患者数は14人減少したものの、診療単価は増加したため、結果として外来収益は、7億3520万円余増加しました。また、平成25年度の当初予算と比較しますと、外来患者数、診療単価、外来収益ともに上回りました。

運営費交付金(病院)

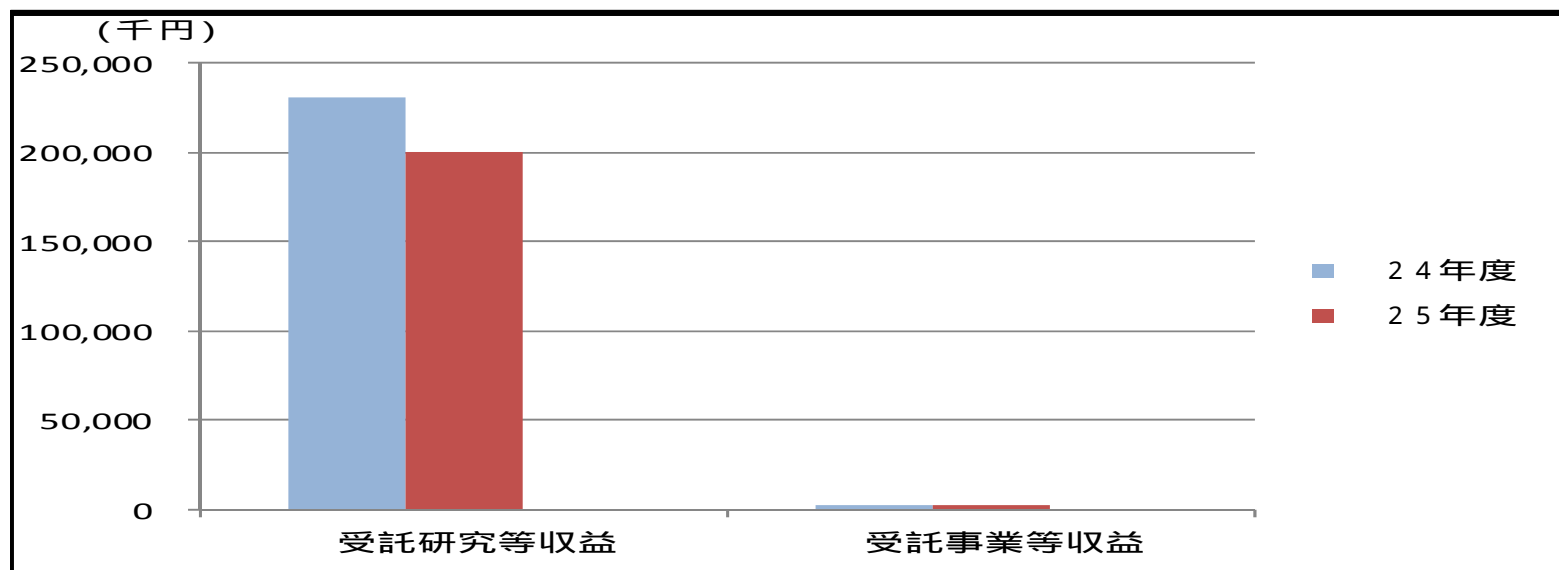
【24年度予算】	【25年度予算】	【24年度 収益化】	【25年度 収益化】	【24年度タイムS】 A	【25年度タイムS】 B	【差引 B-A】
					(単位:千円)	(単位:千円)
				運営費交付金収益(病院) 730,678		
				タイムスティー 割合: 大学35:病院65	運営費交付金収益(病院) 649,727	80,951
				415,067	タイムスティー X 割合: 大学43.3:病院56.7 215,825	199,242
					退職金以外	91,650
					退職金相当	0
					大学退職金 より充当	26,641
					X + Y = 339,514 運営費交付金(病院)で計上。	

(単位:千円)	(単位:千円)	(単位:千円)	(単位:千円)
運営費交付金(病院) 218,563	運営費交付金(病院) 310,213	運営費交付金(病院) 315,611	運営費交付金(病院) 433,902
退職金以外 182,598	退職金以外 274,248	退職金以外 182,598	退職金以外 274,248
退職金相当 35,965	退職金相当 35,965	退職金相当 35,965	退職金相当 35,965
		大学退職金 より充当 97,048	大学退職金 より充当 123,689

大学セグメントより
タイムスタディーを反映

大学セグメントより

受託研究等収益等(病院)

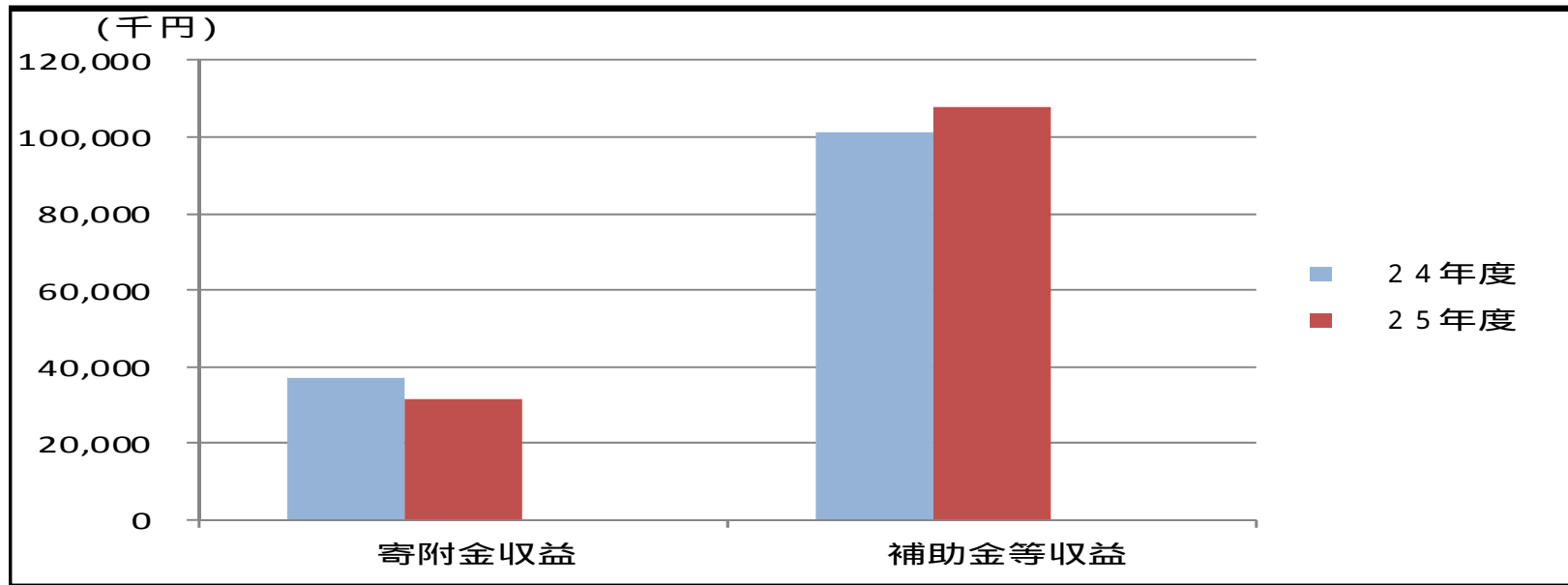


(単位:千円)

項 目	2 4 年度	2 5 年度	前年度増減	前年度比
受託研究等収益	230,973	200,711	30,262	86.9%
受託事業等収益	2,868	3,111	243	108.5%
合 計	233,841	203,822	30,019	87.2%

受託研究等収益は、受託研究費の執行減による収益化の減等により3026万円余の減となりました。

寄附金・補助金等収益(病院)

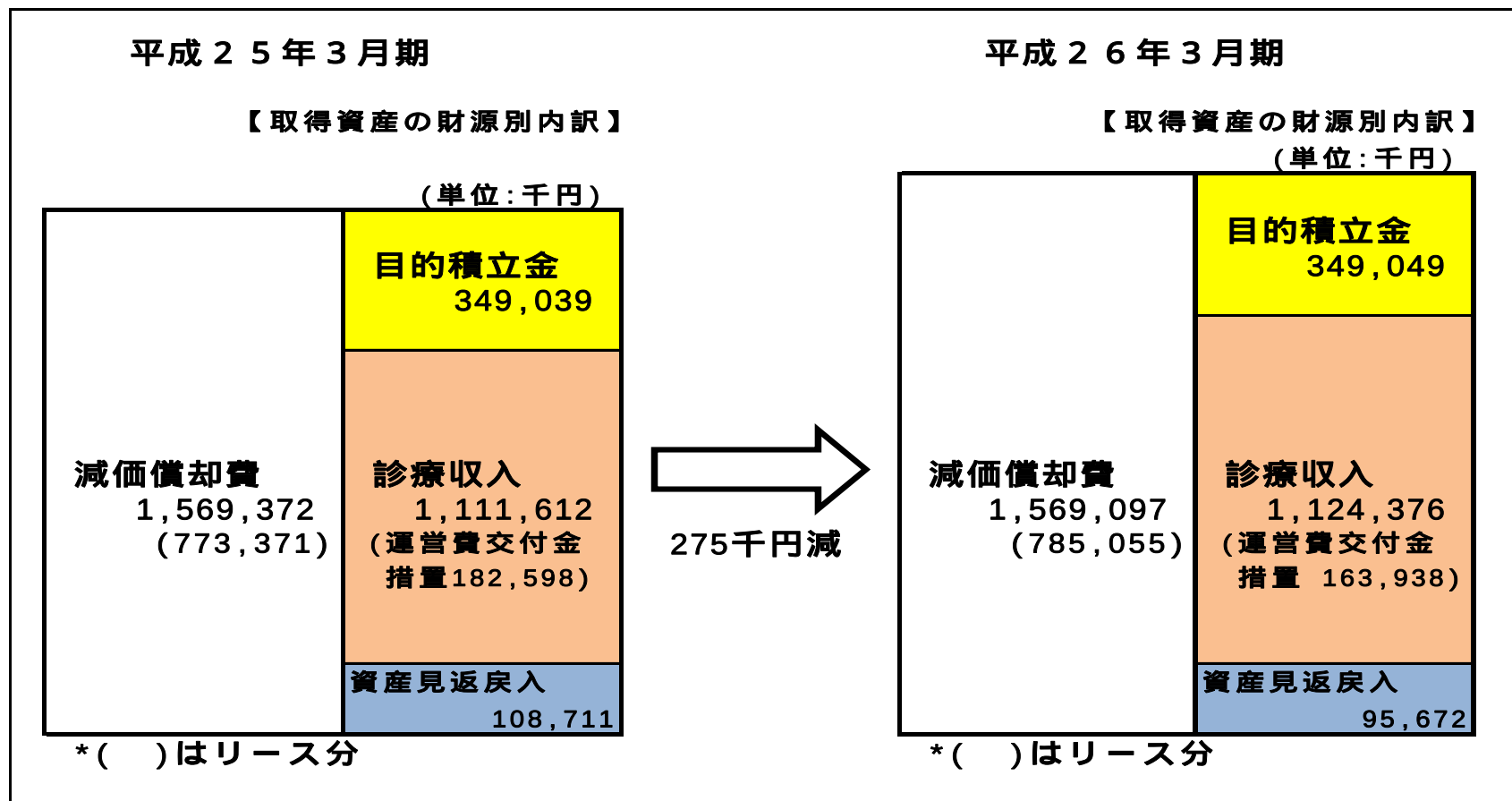


(単位:千円)

項 目	2 4 年 度	2 5 年 度	前年度増減	前年度比
寄附金収益	36,887	31,727	5,160	86.0%
補助金等収益	101,073	107,789	6,716	106.6%
合 計	137,960	139,516	1,556	101.1%

寄附金・補助金等収益については、寄附金収益は執行の減による収益化の減等により516万円余の減、補助金等収益は、周産期医療施設整備費補助金の増等により671万円余の増となりました。

減価償却費(診療経費)の推移



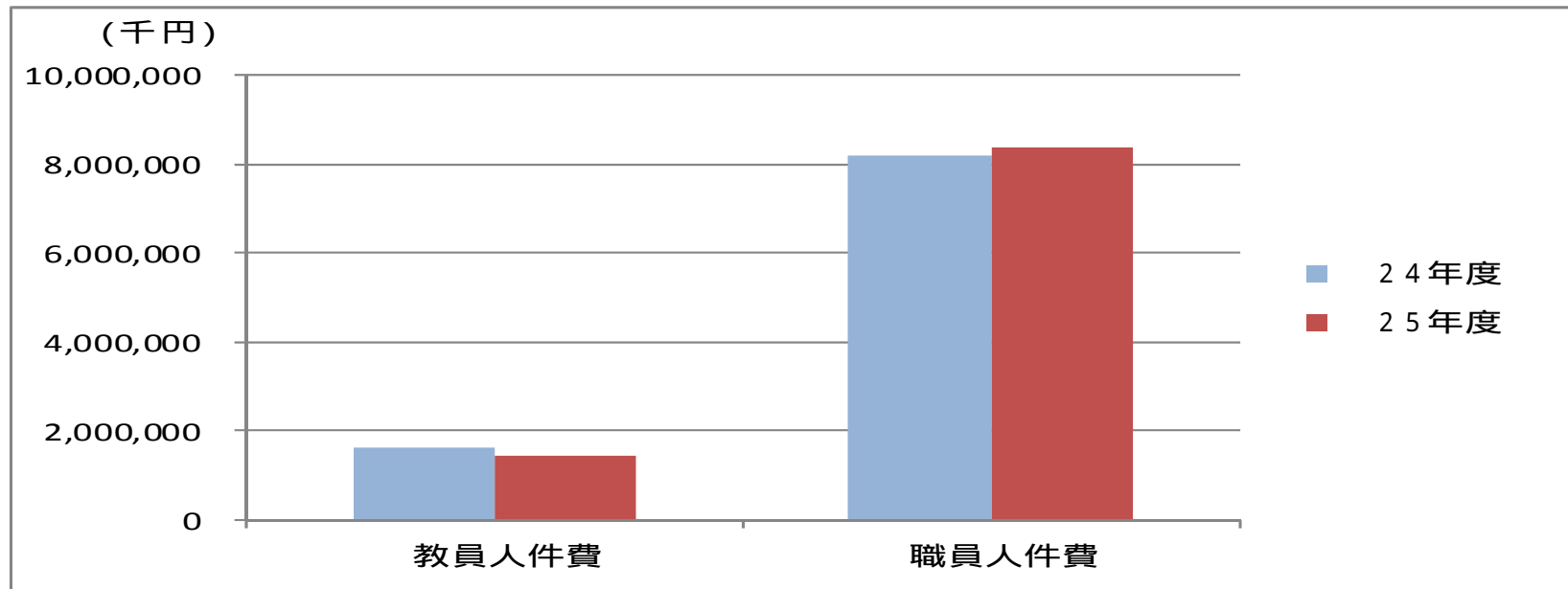
減価償却費については、27万円余減少しました。財源別では、診療収入が1276万円余増加する一方、費用と同額の収益を計上する資産見返戻入は、1303万円余の減となりました。

主な費用の増減(病院)

- 1 . 医薬品費の増 4 8 1 , 9 7 5 千円
 附属病院収入の増に伴う医薬品費の増等
- 2 . 検査委託費の増 2 0 1 , 6 1 2 千円
 出生前診断による検査委託費の増
- 3 . 機器保守費の増 1 2 8 , 9 4 1 千円
 2 3 年度に購入した医療機器等保守費の増
- 4 . 水道光熱費の増 6 1 , 3 1 3 千円
 燃料費高騰や円安による電気代の増等
- 5 . 診療材料費の増 3 7 , 8 9 8 千円
 附属病院収入の増に伴う診療材料費の増

医薬品費については、附属病院収入の増により4億8197万円余、検査委託費は出生前診断検査委託費の増より2億161万円余増加しました。

人件費(病院)



(単位:千円)

項 目	2 4 年度	2 5 年度	前年度増減	前年度比
教員人件費	1,651,536	1,458,613	192,923	88.3%
職員人件費	8,205,181	8,362,577	157,396	101.9%
合 計	9,856,717	9,821,190	35,527	99.6%

教員人件費は主にタイムスタディ()反映額が減少し、大学人件費からの振替額が前年度より減少した結果1億9292万円余の減、職員人件費は、看護師の増等により1億5739万円余の増となっています。

医学部臨床系教員等の人件費を、決算において大学・病院の勤務状況に応じた区分計上を行うため、それぞれの従事時間を申告させ調査する方法。

比較貸借対照表

(単位:千円)

	H25.3.31	H26.3.31	対前年増減	前年度比		H25.3.31	H26.3.31	対前年増減	前年度比
資産					負債				
固定資産					固定負債				
有形固定資産					資産見返負債	7,544,591	7,479,471	65,120	99.1%
土地	21,217,406	21,164,706	52,700	99.8%	長期寄附金債務	773,249	780,722	7,473	101.0%
建物	34,128,396	31,709,274	2,419,122	92.9%	退職給付引当金	89,171	98,588	9,417	110.6%
工具器具備品	6,474,733	5,442,407	1,032,326	84.1%	長期リース債務	1,862,183	1,871,216	9,033	100.5%
建設仮勘定	196,829	104,883	91,946	53.3%	長期資産除去債務	78,276	56,555	21,721	72.3%
図書	6,047,601	6,056,912	9,311	100.2%	流動負債				
その他	666,868	693,036	26,168	103.9%	運営費交付金債務	0	39,956	39,956	-
無形固定資産	246,405	480,801	234,396	195.1%	寄附金債務	1,351,738	1,515,978	164,240	112.2%
投資その他資産					預り科学研究費補助金等	256,557	213,448	43,109	83.2%
破産再生更生債権等	27,328	34,001	6,673	124.4%	未払金	3,611,834	3,772,279	160,445	104.4%
徴収不能引当金	27,328	34,001	6,673	124.4%	賞与引当金	57,046	60,544	3,498	106.1%
その他	91,374	89,167	2,207	97.6%	リース債務	977,826	652,413	325,413	66.7%
流動資産					その他	666,415	588,239	78,176	88.3%
現金預金・有価証券	5,003,588	5,189,192	185,604	103.7%	負債合計	17,268,893	17,129,416	139,477	99.2%
未収附属病院収入	3,963,477	4,335,575	372,098	109.4%	純資産				
徴収不能引当金	40,541	42,968	2,427	106.0%	資本金	66,698,240	66,698,240	0	100.0%
棚卸資産・医薬材料	405,053	505,576	100,523	124.8%	資本剰余金	6,947,682	9,472,051	2,524,369	136.3%
未収入金	551,016	441,375	109,641	80.1%	利益剰余金	1,971,191	1,860,168	111,023	94.4%
その他	48,288	52,790	4,502	109.3%	その他有価証券評価差額金	9,855	6,960	2,895	70.6%
					純資産合計	61,731,604	59,093,317	2,638,287	95.7%
合計	79,000,498	76,222,734	2,777,764	96.5%	負債・資産合計	79,000,498	76,222,734	2,777,764	96.5%

貸借対照表の主な変動(資産)

資産	2,777,764千円	
土地	52,770千円	
教員宿舎(長池)売却		
建物	2,419,122千円	
病院MFICU改修工事	133,177千円	
減価償却累計額の増	2,850,417千円	等
工具器具備品	1,032,326千円	
病院情報システムIPコミュニケーション関連機器		
減価償却累計額の増	165,315千円	
減価償却累計額の増	2,203,171千円	等
現金預金・有価証券	185,604千円	
寄附金債務の増	164,240千円	
教員宿舎(長池)売却代金	68,000千円	等
未収入金	109,641千円	
施設整備費補助金の未収入金の減	323,724千円	
補助金の未収入金の増	150,356千円	等
その他		
	654,491千円	

建物は減価償却が進み24億1912万円余の減、工具器具備品は診療備品や研究備品の増がある一方、減価償却が進み10億3232万円余の減、現金預金・有価証券は、寄附金債務の増等により1億8560万円余の増となりました。

貸借対照表の主な変動(負債)

負債 1 3 9 , 4 7 7 千円

資産見返負債 6 5 , 1 2 0 千円

固定資産取得による増及び減価償却に伴う収益化額の減

寄附金債務 1 6 4 , 2 4 0 千円

寄附金執行の減による

未払金 1 6 0 , 4 4 5 千円

リース債務 3 2 5 , 4 1 3 千円

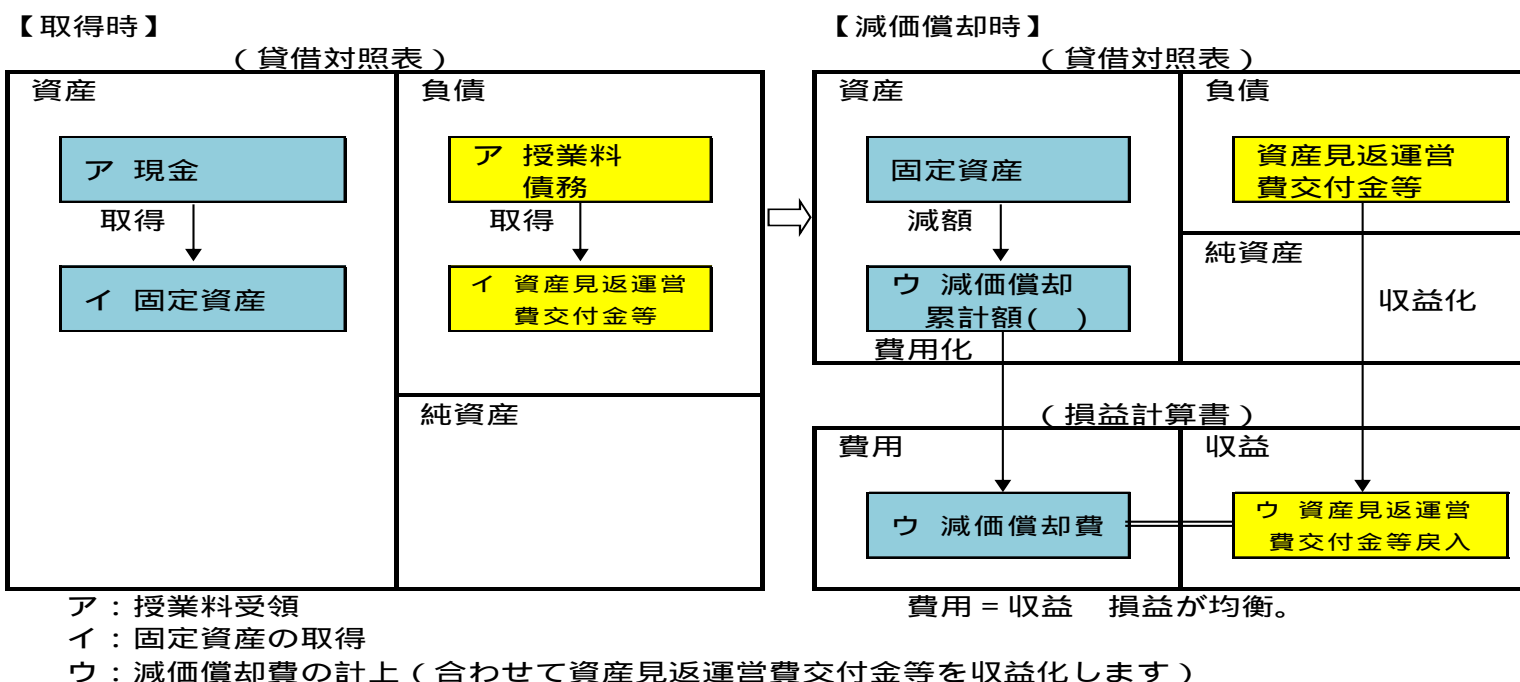
その他 7 3 , 6 2 9 千円

負債につきましては、資産見返負債()が減価償却に伴う減により6 5 1 2 万円余の減、寄附金債務が寄附金執行の減により1 億6 4 2 4 万円の増、未払金が年度末に購入した医薬品の支払等により1 億6 0 4 4 万円の減、リース債務の減等により 3 億2 5 4 1 万円余の増となりました。

資産見返負債とは

資産見返負債とは、独立行政法人独特の会計処理で、授業料や補助金等で資産を取得した場合、取得した固定資産と同額を負債に計上し、減価償却費を計上する際に、この負債を減額し、収益に計上することで損益に影響をさせないというものです。

なお、診療収入等を財源に固定資産を取得した場合は、民間企業と同様に、資産見返負債を計上することなく、減価償却費の計上においても収益が計上されることはありません。



資産見返負債・戻入の会計処理

資産見返負債を減価償却に合わせて収益化する場合、次のような会計処理を行います。

- 資産見返処理

	初年度	2 年目	3 年目	4 年目	5 年目	累 計
収 益	10	10	10	10	10	50
費 用	10	10	10	10	10	50
損 益	0	0	0	0	0	0

資産見返 負 債								
50	40	30	20	10	0			

各期の減価償却費
相当額を収益へ振
り替えます

貸借対照表の主な変動(純資産)

純資産 2,638,287千円

資本剰余金 2,524,369 千円

出資財産及び施設整備費補助金により取得した固定資産の減価償却による減等

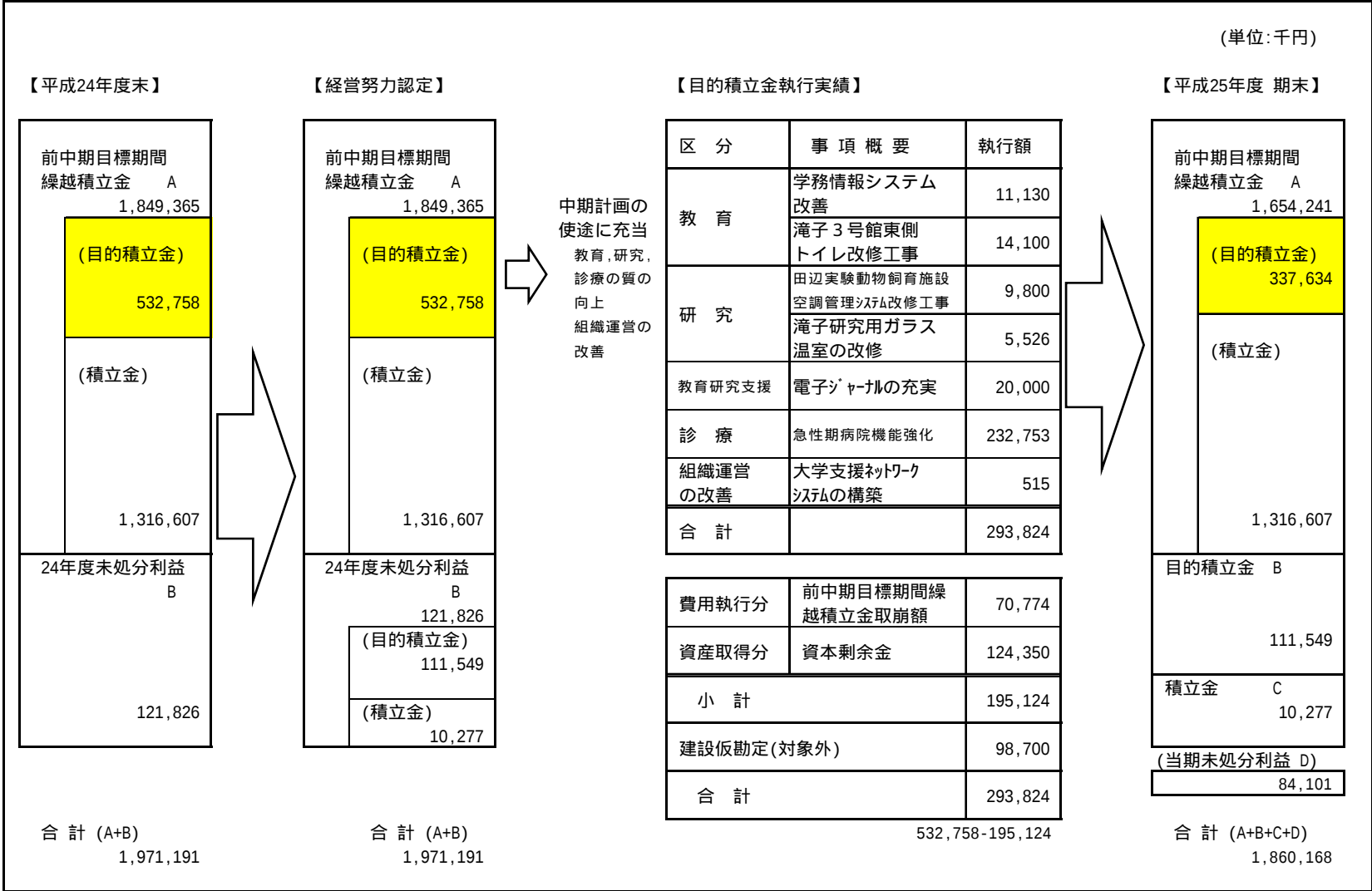
利益剰余金 111,023 千円

目的積立金の執行等

その他有価証券評価差額金 2,895 千円

純資産につきましては、名古屋市からの出資財産及び施設整備費補助金により取得した固定資産の減価償却（損益外減価償却）により25億2436万円余の減、利益剰余金は目的積立金の執行等により1億1102万円余の減、その他有価証券評価差額金は、寄附により保有していた株券の減損により2,895千円の減となりました。

目的積立金



比較キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	2 4 年度 A	2 5 年度 B	差引 B-A=C	前年比 B/A
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,530,140	1,842,270	312,130	120.4%
原材料、サービスの購入等による支出	13,905,002	14,784,407	879,405	106.3%
人件費支出	16,235,615	16,458,900	223,285	101.4%
その他の業務支出	719,292	700,861	18,431	97.4%
運営費交付金収入	6,411,179	6,500,615	89,436	101.4%
学生納付金収入	2,484,668	2,514,155	29,487	101.2%
附属病院収入	21,895,167	22,415,008	519,841	102.4%
受託研究等収入	691,017	591,986	99,031	85.7%
寄附金・補助金等収入	1,053,046	1,019,835	33,211	96.8%
その他業務収入	600,489	732,533	132,044	122.0%
預り金科学研究費補助金等の増加	0	43,098	43,098	-
預り金等の増加	61,578	55,402	6,176	90.0%
設立団体納付金の支払額	807,097	0	807,097	0.0%
投資活動によるキャッシュ・フロー	617,550	920,015	302,465	149.0%
定期預金の預入による支出	2,876,000	3,339,000	463,000	116.1%
定期預金の払戻による収入	4,126,000	3,500,000	626,000	84.8%
有価証券の取得による支出	9,190,000	16,720,000	7,530,000	181.9%
有価証券の償還による収入	9,455,000	16,290,000	6,835,000	172.3%
有形固定資産の取得・撤去による支出	3,446,454	1,022,903	2,423,551	29.7%
有形固定資産の売却による収入	15,000	68,000	53,000	453.3%
無形固定資産の取得による支出	11,567	316,376	304,809	2735.2%
投資その他の資産の取得による支出	2,940	2,849	91	96.9%
投資その他の資産の返還による支出	1,940	1,020	920	52.6%
施設費による収入	1,307,674	676,569	631,105	51.7%
資産除去債務の履行による支出	0	56,745	56,745	-
利子及び配当金の受取額	3,798	2,268	1,530	59.7%
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,010,374	1,005,650	4,724	99.5%
リース債務の返済による支出	998,552	997,746	806	99.9%
利息の支払額	11,822	7,903	3,919	66.8%
資金増加額	97,785	83,396	14,389	85.3%
資金期首残高	1,561,373	1,463,588	97,785	93.7%
資金期末残高	1,463,588	1,380,192	83,396	94.3%

キャッシュ・フロー計算書の主な変動

・業務活動によるキャッシュ・フロー

312,130千円

設立団体納付金の支払額 の減	807,097千円
附属病院収入	519,841千円
運営費交付金収入	89,436千円
原材料、サービスの購入等による支出	879,405千円
人件費支出	223,285千円
その他	1,554千円

・投資活動によるキャッシュ・フロー

302,465千円

定期預金の預入による支出	463,000千円
定期預金の払戻による収入	626,000千円
有価証券の取得による支出	7,530,000千円
有形固定資産の取得・撤去による支出	2,423,251千円
有価証券の償還による収入	6,835,000千円
施設費による収入	631,105千円
その他	310,611千円

・財務活動によるキャッシュ・フロー計算書

4,724千円

利息の支払額	3,919千円	等
--------	---------	---

キャッシュ・フローは、業務活動によるものは設立団体納付金の支払い減や附属病院収入の増加等のため3億1213万円余の増、投資活動によるものは資金運用による支出増等のため3億246万円余の減、財務活動によるものは利息の支払額(リース支払額中の利息相当額)の減等により472万円余支出の減となっています。

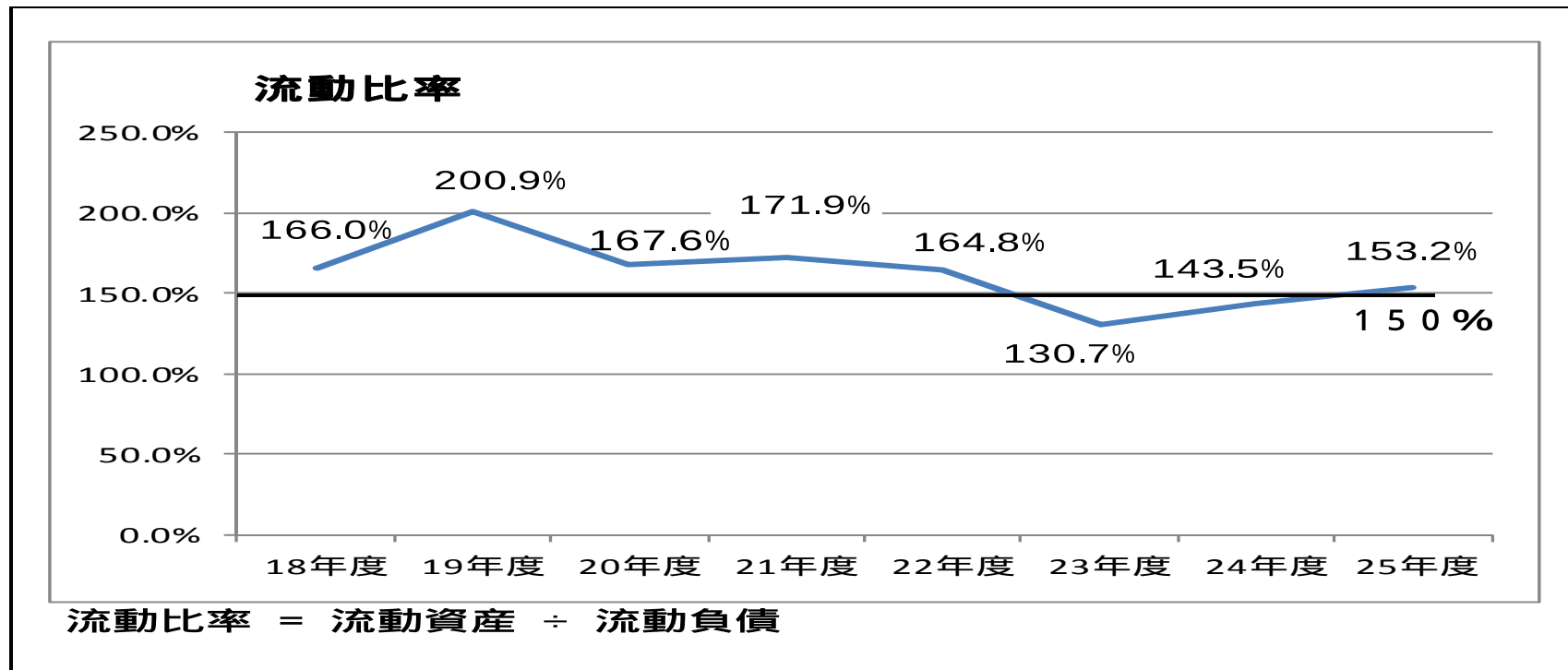
第二期中期計画数値目標

本学では、第二期中期計画「財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置」において、具体的な数値目標として、5つの財務指標を掲げています。

指 標	算 式	目 標 値
流動比率	流動資産÷流動負債	150%以上
純資産比率	純資産÷負債純資産合計	75%以上
経常利益比率	経常利益÷経常収益	3%以上
大学自己収入比率	自己収入÷(運営費交付金収入+自己収入)	対前年比プラス
一般管理比率	一般管理費÷業務費	対前年比マイナス

財務指標 (流動比率)

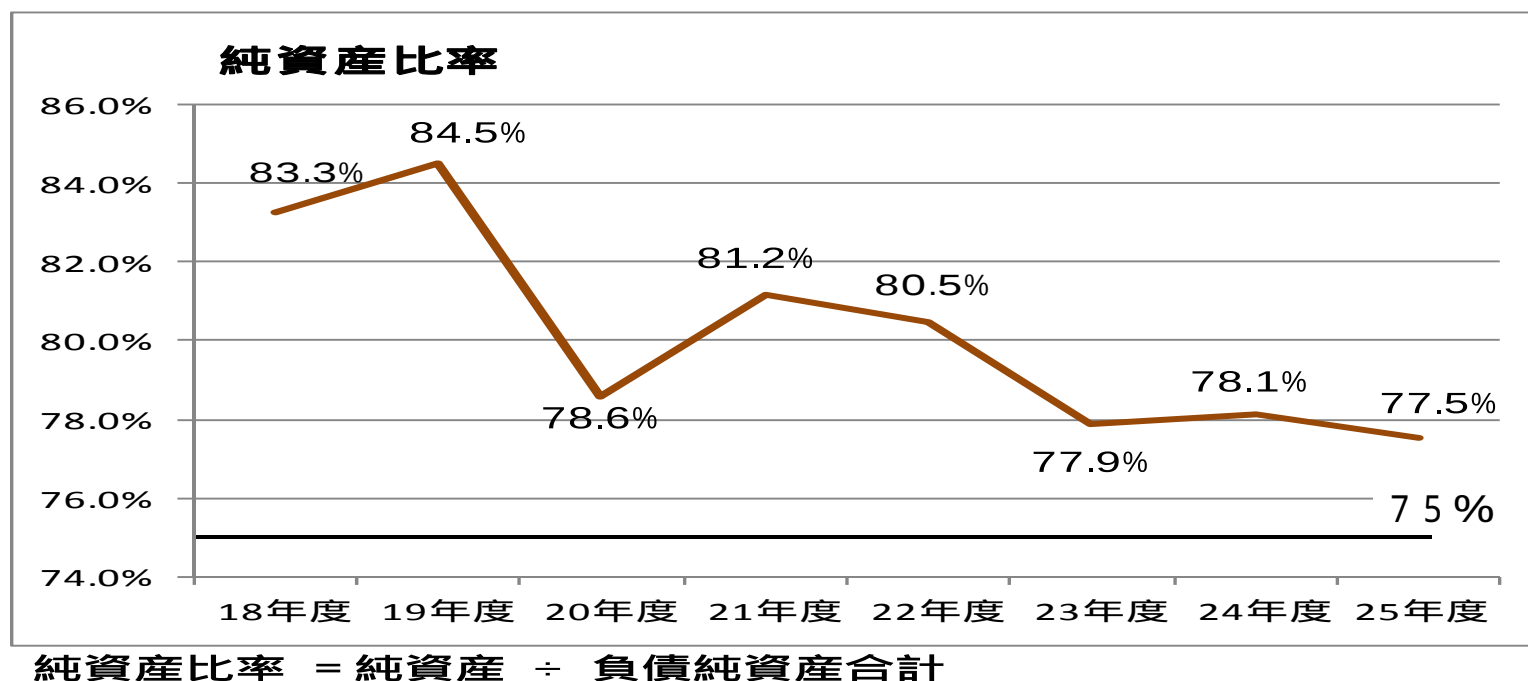
- 第二期中期計画目標値 150%以上



流動比率は短期的な支払能力を示す指標ですが、100%以上であれば短期的な支払能力が支払義務をまかなっており、支払余力があると推測することができます。目標は150%以上と設定しておりますが、平成25年度決算では153.2%となりました。

財務指標 (純資産比率)

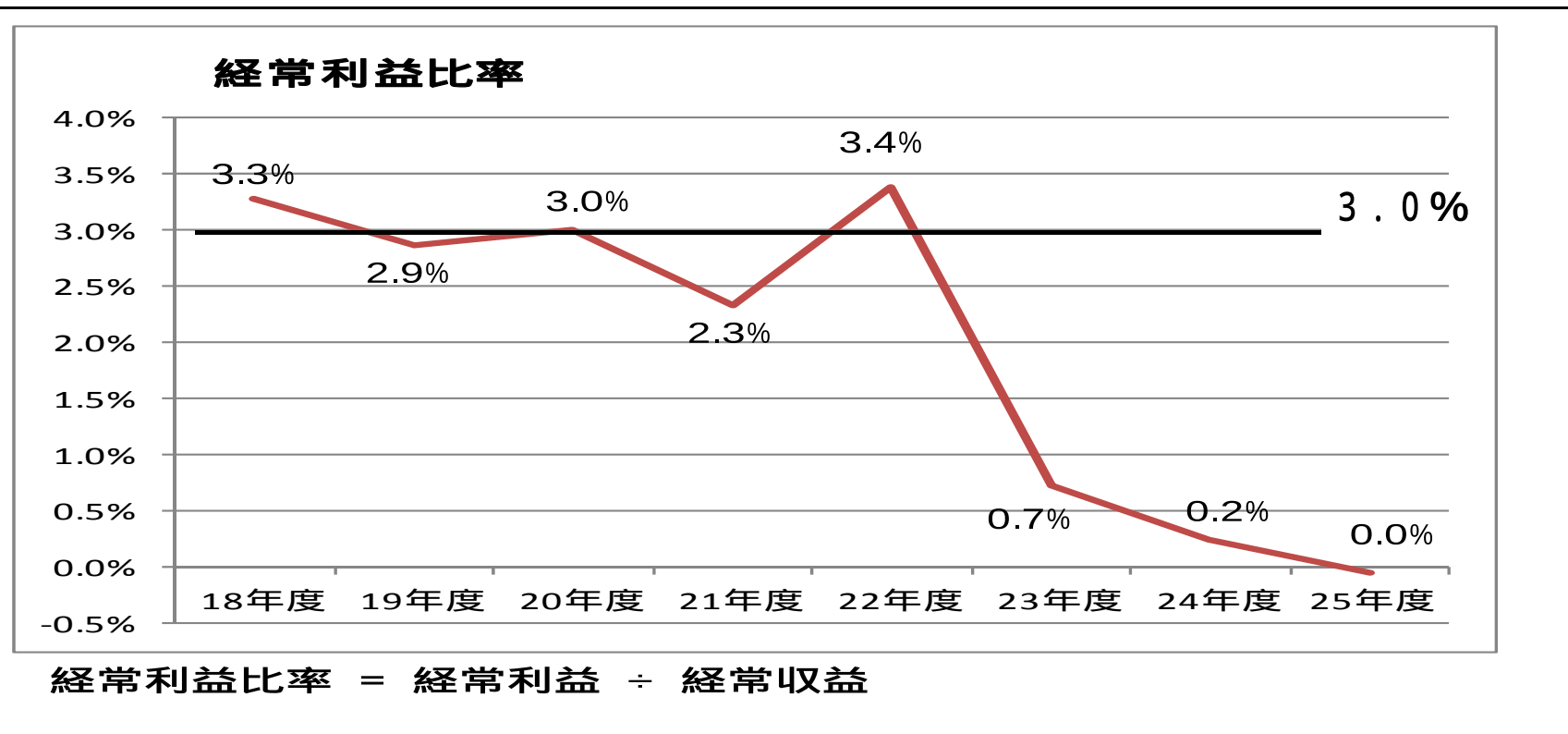
- 第二期中期計画目標値 75%以上



純資産比率は、返済不要の純資産が総資産に占める割合で、安全性を示す指標ですが、純資産比率が高いほど経営が安定していると言えます。目標は75%以上と設定しておりますが、平成25年度決算では77.5%となりました。

財務指標 (経常利益比率)

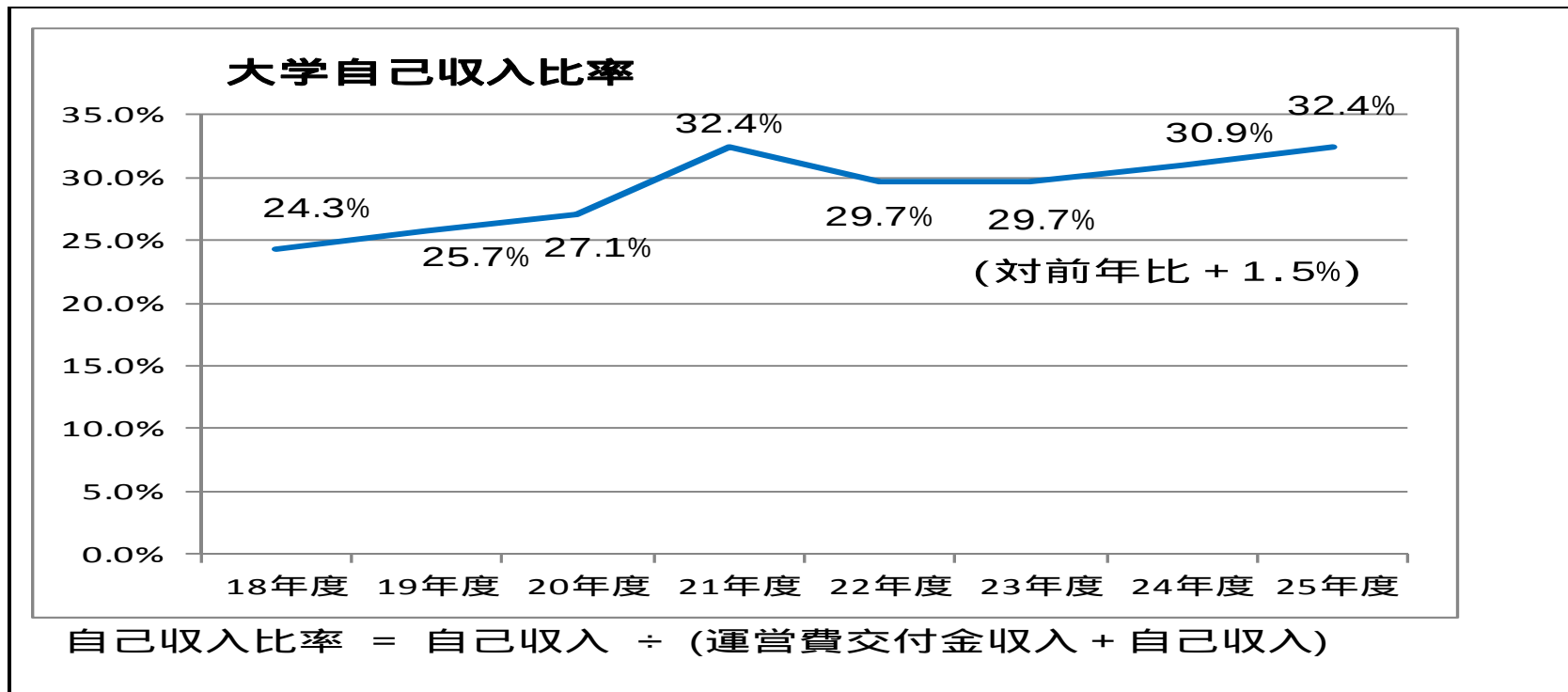
- 第二期中期目標期間目標値 3 %以上



経常利益比率は、経常収益に対する経常利益の割合で収益性を示す指標ですが、経常利益比率は高い方が望ましいと言えます。目標は3 %以上と設定しておりますが、平成25年度決算では、0.0 %となりました。

財務指標 (大学自己収入比率)

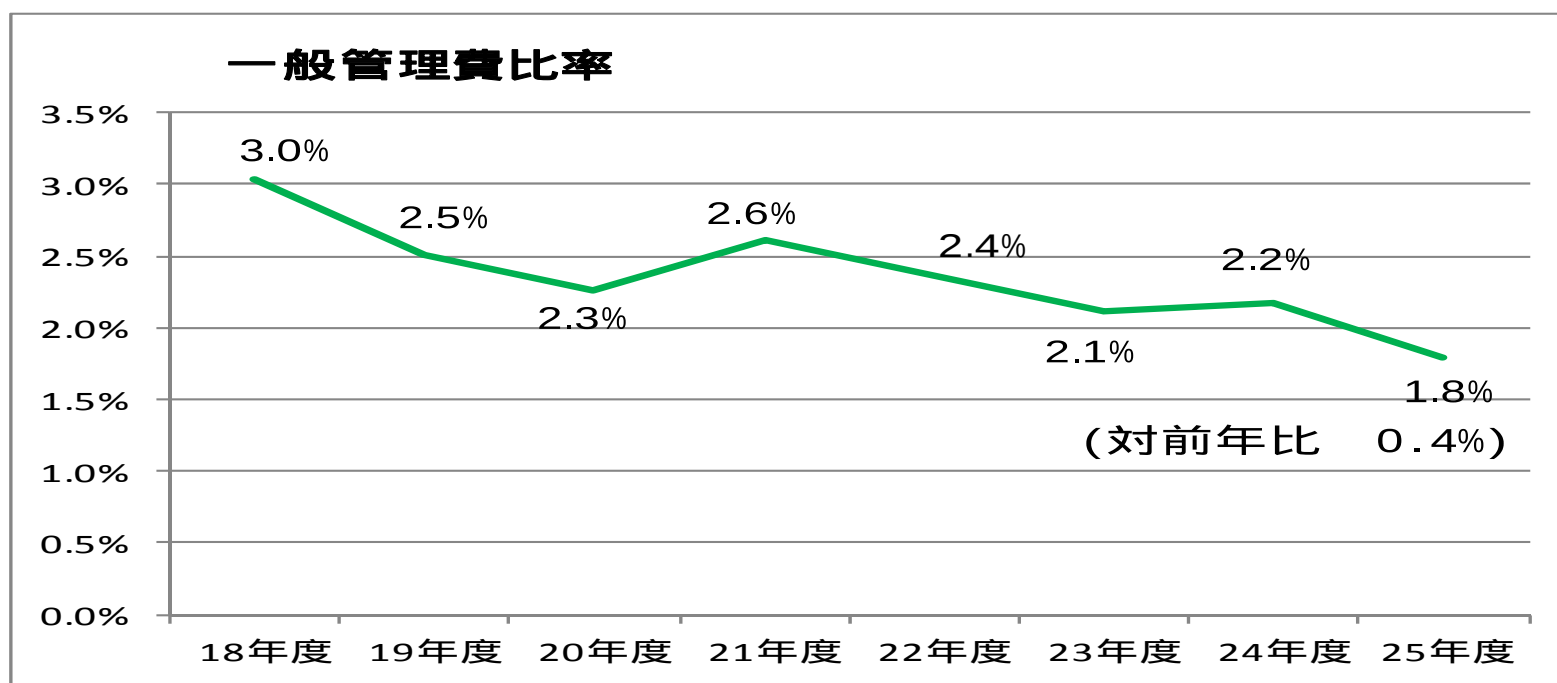
・第二期中期計画目標値 対前年比でプラス



自己収入比率は、自己収入が運営費交付金と自己収入に占める割合ですが、自己収入比率が高い方が望ましいといえます。平成25年度決算では32.4%となり、前年度より1.5%増加しました。

財務指標 (一般管理比率)

・ 第二期中期計画目標値 対前年比でマイナス



一般管理費比率 = 一般管理費 ÷ 業務費

一般管理比率は、業務費に対する一般管理費の割合で効率性を示す指標ですが、一般管理費率は低い方が望ましいと言えます。目標は、対前年比でマイナスと設定しておりますが、平成25年度決算では、1.8%となり前年度より0.4%減少しました。